



自然科学研究科主催

アメリカ・イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校 春期海外英語研修募集案内

期間：平成27年2月16日(月)～3月22日(日)

対象学生：自然科学研究科院生，理工農学部生

※ただし，最終学年の学生は奨学金支給および単位付与なし

定員：20名(最少催行人数10名)

参加費用：約54.7万円【要件を満たす方には16万円の奨学金が支給されます】

応募説明会開催

1回目 10月17日(金)12時10分～12時40分

2回目 10月17日(金)16時40分～17時40分 参加者体験談等

場所：大会議室(自然科学研究科管理・共通棟2階)

申込先：自然科学研究科学務係 025-262-6332

申込期間：10月17日(金)～10月31日(金)

※参加者には「海外英語研修(農学部は海外語学研修)」の単位(4単位)が付与されます。(各学部・研究科各課程の最終学年の学生を除く。)

※奨学金の受給条件は5ページ目参照。説明会時に詳細をお知らせします。

イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校春期海外英語研修について

1. はじめに

大学院自然科学研究科が主催している本英語研修は、春休みを利用し、世界有数の研究機関であるイリノイ大学アーバナ・シャンペーン校大学にて約一ヶ月半の間集中英語研修を受講するものです。英語学習のみならず、現地学生との交流等、様々な機会を設けている点も魅力の一つです。

大学院自然科学研究科では、イリノイ大学海外英語研修を過去に計4回行っており、合計で58名の学生が参加しております。

2012年2月～3月 12名

2012年9月 25名

2013年2月～3月 11名

2013年8月～9月 10名

今年度の派遣期間は、平成27年2月16日（月）に出発し、17日（火）よりプログラムを開始します。帰国日は3月22日（日）となります。

募集人数は20名です。なお、プログラムの最少催行人数は10名となります。

プログラム参加学生には各学部、各研究科科目である「海外英語研修」の単位が付与されます。また、要件を満たす学生には奨学金16万円が支給されます。

※各学部および研究科博士前期課程・博士後期課程の最終学年の学生を除く。

※永住者以外の外国人留学生については単位は付与しますが、奨学金の受給は不可。

2. プログラム内容について

アカデミックな内容のプレゼンテーションができるようになることを最終課題（修了試験として実施します）に、発音・アクセント・リダクション、プレゼンテーション技法、アメリカ文化コミュニケーション、英語環境下での大学での学習・研究に必要な英語能力やコミュニケーション能力、アカデミックな内容に関する作文能力技法・能力の強化を目標としたカリキュラムを組みます。また、授業の他にアメリカ人学生によるコンバセーション・パートナーが付きます。その他に、シカゴへのExcursion等の他、イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校で日本語を学習している上級クラスに参加し、優秀なイリノイ大学学生との交流機会も予定しております。

【現地スケジュール例】

	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday
8:30 -10:30		Pronunciation		Pronunciation	
10:30 - 12:00	Academic Listening/ Speaking	Academic Listening/ Speaking	Academic Listening/ Speaking	Academic Listening/ Speaking	Academic Listening/ Speaking
1:00 -2:00	Culture and Communication				
2:00 -4:00	Academic Reading/Writing		Academic Reading/Writing		Academic Reading/Writing

3. 渡航期間：2015年2月16日(月)～3月22日(日)

4. 日程表（予定）

月日	予定	滞在
2/16(月)	18:30(予定)成田空港よりシカゴ・オヘア空港へ向けて出発(AA154) 15:25(予定)シカゴ・オヘア空港到着後、乗継 19:10(予定)シカゴ・オヘア空港よりシャンペーン空港へ向けて出発(AA2759) 19:55(予定)シャンペーン空港到着後、滞在先へ移動	寮
2/17(火) 3/20(金)	イリノイ大学にて研修	
3/21(土)	シャンペーン空港へ移動 09:00(予定)シャンペーン空港からシカゴ・オヘア空港へ向けて出発(AA3273) 09:55(予定)シカゴ・オヘア空港到着後、乗継 13:15(予定)シカゴ・オヘア空港より成田空港へ向けて出発(AA153)	
3/22(日)	16:40(予定)羽田空港到着後、解散	—

※利用予定航空会社:AA(アメリカン航空)

5. 参加費用について：約 54.7 万円

参加費用に含まれるもの	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業料等 (Program Fee \$1,600/ Bus Pass \$30) ・ 滞在 (寮) 費用 (\$1,190) ・ ビザ代 \$ 160 (17,600 円：ビザ代はアメリカ大使館指定のレートにより予告なく変更される可能性があります。) ・ ビザ申請代行料 (22,680 円) ・ 往復航空券代金 ・ 成田空港税 ・ 現地空港税類 ・ 燃油特別付加運賃 (2014 年 9 月末まで¥50,000) ・ CIEE 研修手続・サポート費用
上記参加費用に含まれないもの	<ul style="list-style-type: none"> ・ SEVIS 費用 (F-1) \$200 ・ 現地空港送迎費 ・ 海外旅行保険 (東京海上日動保険期間 39 日まで L2 タイプ¥19,190) ・ 成田空港までの移動費および日本国内宿泊費 ・ 自由行動時の諸費用 ・ 個人的な小遣い、電話代等

注意：上記参加費用は、10 月現在の費用です。参加費用には、外貨建てのものが含まれるため、為替レートの変動により、総額が変更になる可能性があります。申込金 7 万円は、11 月末日までに、残金は 12 月下旬～1 月上旬頃のお支払を予定しています。実際の請求書のレートは、12 月または 1 月を基準に算出します。

6. 派遣までの流れについて (予定)

10 月 17 日 (金)	募集開始 募集説明会開催
10 月 31 日 (金)	申込締切
11 月 7 日 (金) 頃	参加者および奨学金受給者決定
11 月 14 日 (金)	第 1 回オリエンテーション
12 月 12 日 (金)	第 2 回オリエンテーション
1 月上旬	東京のアメリカ大使館でビザ取得のための面接
1 月 30 日 (金)	第 3 回オリエンテーション (時間は後日連絡)

※10月17日(金)に募集説明会を行いますので、応募希望者は是非参加してください。(日程は1ページ目参照)

7. 奨学金受給要件

下記要件を満たす者には日本学生支援機構(JASSO)の海外留学支援制度により、16万円(月額8万円)の奨学金が支給されます(最終学年の学生および永住者以外の外国人留学生を除く)。要件を満たしていても、奨学金希望者が支給可能人数を超えた場合は受給出来ない場合もあります。

【要件】

- ①日本国籍を有する者又は日本への永住が許可されている者。
- ②新潟大学における前年度の学業成績から算出する成績評価係数が2.30以上の者(成績評価係数はJASSO指定計算式に基づき学務係が算出します)。
- ③経済的理由により、自費のみでのプログラム参加が困難な者。
原則として、下記の家計基準を満たす者。

区分	年収の上限額	
	給与所得世帯	給与所得以外の世帯
学部生	主たる家計維持者(父母等)の年収が907万円以下	主たる家計維持者(父母等)の年収が421万円以下
大学院生(博士前期課程)	本人および配偶者の年収が486万円以下	
大学院生(博士後期課程)	本人および配偶者の年収が553万円以下	

- ④プログラム参加にあたり、JASSO以外の他団体からの補助が月額8万円を超えない者。
- ⑤以下の語学水準を満たす者。
TOEIC400点以上、またはそれと同等のTOEFLのスコアを取得していること。

8. 申込方法および派遣学生の選考について

【申込締切】 平成26年10月31日(金) 17:00 厳守

【申込書類提出先】 大学院自然科学研究科学務係(管理・共通棟1F)

【申込時に提出する書類】

- ① 申込書
- ② 家計基準を確認できる書類
学部生：主たる家計維持者(父母等)の平成25年の源泉徴収票または所得証明書(写し可)
大学院生：本人(および配偶者)の平成25年の源泉徴収票または所得証明書(写し可)
- ③ 直近のTOEICまたはTOEFLスコアシート(写し可)

【派遣決定後、第一回オリエンテーションまでに提出する書類】

- ① パスポートの写し
- ② 英文残高証明書（本人名義の口座に US ドル 3,200 相当（約 33 万円程度）以上の残高があるもので、銀行が発行したもの。本人以外の口座の場合、本人との関係を証明する書類も併せて提出してください。）
- ③ Application（派遣学生へ後日配布します。）

※上記①および②については、発行に時間がかかる場合がありますので、申込希望の方は早めに準備を始めてください。

【その他の提出書類】

上記以外に提出が必要な書類については、派遣学生決定後に追ってお知らせします。ただし、下記については発行に時間がかかる場合がありますので、申込希望の方は早めに準備を始めてください。

- ① 過去3年分の英文成績証明書
※学年によっては、高等学校在学時ものや、他大学在学時のものを取り寄せる必要がありますので、早めに準備をお願いします。

【選考方法】

申込者が定員を超えた場合、学業成績または TOEIC スコア等による選考を行う場合があります。

【担当・問い合わせ先】

自然科学研究科学務係 田村
管理・共通棟 1F（窓口 8:30～17:15）

Tel : 025-262-6332

E-mail : n_tamura@adm.niigata-u.ac.jp

2014年度 新潟大学大学院自然科学研究科主催

アメリカ・イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校春期海外英語研修プログラム
プログラム申込書

ご記入いただいた個人情報は、主に研修参加希望者との連絡のために用いられるほか、派遣決定後、プログラム派遣先当該校及び、研修実施・旅行等手配に必要な範囲内での運送・宿泊機関等及び研修手配代行者へ提供することがあります。

所属	研究科 学部	専攻 学科	在籍番号	
	年		指導教員名 (学部生は不要)	
氏名	フリガナ	男 ・ 女	氏名 ローマ字 表記	(姓) (名)
生年月日	西暦 年 月 日	年齢	才	国籍
現住所	〒 -			
電話番号		携帯電話		
PC メール・アドレス	学内メールを優先してください。研修に関する連絡は原則、本アドレスに連絡します。	携帯メール・アドレス	変更を頻繁にしない確実に届くアドレスを記入してください。	
渡航中の連絡先	氏名	本人 との関係		
	住所 〒 -		電話番号	
パスポートの有無	有り : 有効期限 年 月 日		無し	
TOEIC, TOEFL, IELTS を過去に受験したことがある場合は、その得点、実用英検及び国連英検に合格している場合、その等級を参考までに教えてください。(注) これらのスコアだけが、派遣可否決定要素になるわけではありません。 (例: TOEIC 2008年7月受験、470点、TOEFL 2011年10月受験 500点 (ITP版)、実用英検2級2010年合格)				
TOEIC, TOEFL, IELTS 受験経験がある場合はスコア・レポートのコピー、実用及び国連英検合格者は、合格通知書のコピーを提出してください。提出できない場合は、簡潔に理由を本欄に記入しておいてください。				
奨学金が受給出来ない場合の参加の有無 (どちらかに○)	奨学金がなくとも自費で参加を希望する	奨学金がない場合参加を希望しない		

※パスポートをまだ持っていない学生は、至急パスポートの申請を行ってください。
 ※ビザ申請のため、十分な費用があることが必要となります。本人、または、保護者の方の英文残高証明書が必要となりますので、準備を進めるようお願いいたします。(おおよそ、33万円以上の残高がある書類を提出していただきます。)また、過去3年分の英文成績証明書も今後必要となります。場合によっては、高校から取り寄せる必要が生じる場合がございますので、ご準備をお願いします。
・申込書の提出にあたり、以下の点について遵守願います。
 ・パスポートの取得、学生査証の取得、研修プログラム参加費用(渡航費、授業料、滞在宿舎費用等)、上記、海外旅行(留学)保険、海外レンタル携帯電話にかかる諸手続及び加入手続、費用支払などについて自らの責任において遺漏なく行います。
 ・自己都合でプログラムをキャンセルする場合、授業料、宿泊施設使用料については支払義務を免除されない場合がある事、渡航費等などについては、航空会社などの旅行業務代行業者との間に定める約款に従うことを認めます。
 ・その他、プログラムの参加にあたっては、新潟大学および研修手配代行者の指示に従います。

上記の点について、承諾します。
 年 月 日 署名: _____